


人 チーム 制度



若手技術者のための勉強会を開催

株式会社エイト日本技術開発 佐伯 宗大さん

エイト日本技術開発

今回ご紹介するのは(株)エイト日本技術開発防災保全部地盤技術グループのマネージャーを務められている佐伯宗大さんです。部署の垣根を越えて若手技術者のための勉強会を開催されています。技術力向上の目的だけでなく、ワーク・ライフバランスを築くための勉強会とはどのようなものなのでしょうか。

プロフィール

氏名 : 佐伯 宗大 (46歳)
 所属 : (株)エイト日本技術開発 防災保全部 地盤技術グループ
 勤続年数 : 23年目
 役職 : グループマネージャー
 資格 : 技術士(建設) 技術士(総合監理)
 家族構成 : 妻 子ども(16歳・13歳)
 趣味 : ジョギング
 主な業務内容 : 地下構造物設計、軟弱地盤対策、土構造物耐震設計

勉強会の目的をお聞かせください。

勉強会開催のきっかけは、私たち同年代の技術者の間で「最近の若手技術者の専門知識の低下」が話題にあがるようになったからです。現在の所属部署に関係なく土木の基礎的なことを学ぶことで、技術力の底上げを期待しています。現業にすぐに活かせる知識は少なくとも、技術者として視野が広がる一助になり、個人としても会社としても“将来への投資”になれば、と考えています。遠回りかもしれませんが、いま、少しの時間を積み重ねていくことで、将来の時短や効率化を目指していければと考えています。

技術者の技術力低下が叫ばれて久しいですね。具体にはどのような内容の勉強会を行なっているのでしょうか。

これまでに7年間で93回開催しました。出席者は毎回15人程度です。勉強会の内容は、土木関連の全ての分野で、土質(圧密・せん断)や構造物設計、腐食・防食などの技術的な話題が多いですが、もっと基

礎的な構造力学やコンサルタントの積算、議事録の作成方法、Wordの使い方など幅広く取り扱っています。また、幅広い分野を取り扱うので、他部署の方に講師を依頼することもあります。

転勤した当初の参加メンバーが、TV会議を利用して転勤先で出席者を集めて参加の輪を拡げてくれています。積極的な姿勢を感じられてとても嬉しいですね。

勉強会参加者の声も聞いてみましょう。

「専門外の分野も学べる、貴重な時間です。」(20代、女性)
 「自分にない着眼点を得られ、刺激になります。」(30代、男性)

ご自身も家庭ではパパですが、現在のワーク・ライフバランスはどのようなものなのでしょうか。

まだまだワーク・ライフバランスが築けていると言える程ではありませんが、休日出勤はしないことと、平日は出来るだけ朝型にすることを意識して行動しています。出張が多いので、出張の日は直帰をして自主的にノー残業デーを振替え、メリハリをつけて働いています。

今後の目標をお聞かせください。

『私のグループ内の従業員全員がより気分良く仕事ができること』が私の今後の目標です。そのために私は可能な限りマネジメントを行う時間をつくり出すようにしています。時には管理職としてグループ内で気持ち好循環するような業務を見極めることも必要だと考えています。そして、一つの業務を終える度に仕事のやり方やマネジメントの方法を見直し、試行錯誤を重ねています。勉強会に限りませんが、一人ひとりの技術力を高めることで時短や効率的な働き方を目指します。



TV会議を利用した勉強会の様子